

雨水デザイナー・雨水アドバイザー育成講座2023 募集要項

特定非営利活動法人雨水まちづくりサポートでは、雨水活用施設の維持管理や設計監理の能力を有する技術者を認定しています。維持管理部門については、2017年から2022年で「雨水活用施設維持管理技士」28名が誕生しました。設計監理部門についても、2018年から開始し、雨水デザイナーと雨水アドバイザーが38人誕生しました。2023年度も引き続き育成講座を開催いたします。

◆雨水活用施設設計技士育成講座とは

2014年に「雨水の利用の推進に関する法律」が施行され、国及び独立行政法人等の建築物には雨水利用が原則義務付けとなりました。また、その他の建築物についてもこれに準じて雨水活用の取組をすることが求められています。

しかし、雨水活用施設を適切に設計できる技術者が乏しく、その推進の障害となっています。「NPO雨水まちづくりサポート」では、「雨いえ」「雨にわ」等の雨水活用施設を設計できるデザイナーを育てるべく、「雨水活用施設設計技士」(通称「雨水デザイナー」)の資格を創設しました。

また、「雨水デザイナー」に準ずる資格として「雨水活用施設設計相談員」(通称「雨水アドバイザー」)も併設します。この講座は「雨水塾」として座学17講座、見学2地域、考査で構成されています。学習内容は、各個人の資質に応じた対応でノーハウ伝授すべく徹底指導を行います。少数精鋭で7名を定員といたしますので、お早めにお申し込みください。

	講習	日程	会場
一 次 講習	第一回	7月15日(土)～16日(日)	建築会館会議室
	第二回	9月16日(土)～17日(日)	建築会館会議室
	第三回	11月11日(土)～12日(日)	11日: 建築会館会議室 12日: 事例見学
二 次 講習	第四回	12月10日(日)	事例見学、設計演習及び考査、 認定授与: 建築会館会議室



◆講座:

全4回シリーズで、内3回は一次講習として2日間の研修を行う
4回目は、2次講習として計画演習と考査を行う

◆受講資格:

- ①「雨水デザイナー」: 設計事務所に在職、若しくは自営、または建設会社設計部、ハウスメーカー設計部等に在職し、建築及びランドスケープの設計実務経験3年以上の者
- ②「雨水アドバイザー」: 雨水活用の活動に携わっている者、もしくはこれから携わろうとする者で、建築設計実務の経験は問わない

◆資格付与:

全4回の講習を終え、卒業課題の考査により修了とする
講座の全行程を修了した者には、受講コースにより、雨水活用施設設計技士(雨水デザイナー)資格若しくは雨水活用相談員(雨水アドバイザー)資格を認定する
尚、資格を取得する際にはNPO雨水まちづくりサポートに入会し、正会員となることを要件とする

◆費用:

受講費60,000円(昼食は各自負担)
所属する会社の方針に合致する場合には会社による支払いも可とする(但し、資格は個人に帰属するものである)
開催地までの交通費は自己負担
原則として申込時一括払いとするが、分割払いも可とする
尚、やむを得ぬ事情で受講できない場合には補講を行う。

◆講師:

NPO雨水まちづくりサポートに所属する雨水施設設計のノウハウを持つ設計者、技術者による。

	名前	所属	プロフィール
意匠系	神谷 博	NPO理事長	建築家、法政大学エコ地域デザイン研究センター客員研究員
	岡村晶義	NPO会員	建築家、アトリエ鯨
	木村洋子	NPO理事	建築家、アトリエPAO 福岡建築士会
造園系	福岡孝則	NPO理事	ランドスケープアーキテクト 東京農業大学准教授
	向山雅之	NPO理事	ランドスケープアーキテクト (株)竹中工務店
設備系	岡田誠之	NPO副理事長	東北文化学園大学名誉教授、空調衛生工学会会員
	小川幸正	NPO副理事長	技術士(衛生工学部門)、雨水市民の会、空調衛生工学会会員
社会環境	笹川みちる	NPO理事	雨水アドバイザー、雨水市民の会
	秋山礼子	NPO理事	雨水デザイナー、日本下水道協会 GKP監事
土木系	尾崎昂嗣	NPO会員	雨水アドバイザー、博士(理工学)、R and U Resolutions Inc

■ 申込先・問い合わせ先 E-mail: amemachi.supo@gmail.com
090-1429-4796(神谷)

プログラム

第1回 7月15日～16日		「雨水活用の基本」		
7月15日(土)	13:30	開校式		オリエンテーション等
	14:00	講座(1)	神谷	概論1: 歴史「雨水活用の歴史」
	15:30	講座(2)	小川	概論2: 法規「雨水活用に関わる法令、基準」
	17:00	休憩		
	17:15	講座(3)	岡村	概論3: 理念「何故今、雨水活用が必要か」
	18:45	終了		
7月16日(日)	10:00	講座(4)	神谷	計画1: 建築計画「雨水建築の要素技術と設計手法」
	11:30	講座(5)	岡田	計画2: 設備計画「雨水施設の設備設計」
	13:00	昼食		
	14:00	講座(6)	向山	計画3: 外構計画「雨庭の造園・植栽計画」
	15:30	WS1		まとめ「現状の雨水活用の課題は何か」
	16:30	終了		
第2回 9月16日～17日		「雨水活用の事例」		
9月16日(土)	13:15	講座(7)	神谷	評価1: 雨水活用サイト評価の事例
	14:45	講座(8)	岡田	評価2: 雨水活用システム評価の事例
	16:15	休憩		
	16:30	講座(9)	尾崎	評価3: 蓄雨技術評価の事例
	18:00	WS2		振り返りWS: 「雨水活用技術をどう評価するか」
	19:00	終了		
9月17日(日)	10:00	講座(10)	神谷	実践1: 「雨いえ」の作り方
	11:30	講座(11)	向山	実践2: 「雨にわ」の作り方
	13:00	昼食		
	14:00	講座(12)	福岡	実践3: 「雨まち」の作り方
	15:30	WS3		まとめWS: 「雨水活用の実践に向けて」
	16:30	終了		



建築会館

●所在地

〒108-8414
東京都港区芝5丁目26番20号
TEL 03-3456-2051
FAX 03-3456-2058

●交通

JR田町駅、都営地下鉄三田駅(浅草線・三田線)徒歩3分

第3回 11月11日～12日「雨水活用の運用・展開」

11月11日(土)	13:15	講座(13)	岡田	事例1:「雨水施設の運用実態」
	14:45	講座(14)	秋山	事例2:「雨水業界の展開」
	16:15	休憩		
	16:30	講座(15)	木村	事例3:「暮らしの中の雨水建築」
	18:00	講座(16)	笹川	事例4:「雨水活用の普及と市民活動」
	19:30	終了		
	11月12日(日)	10:00	講座(17)	小川
11:00		演習		演習:「蓄雨高の計算」
12:00		WS4		振り返りWS「雨水からグリーンインフラを考える」
13:00		昼食		
14:00		見学(1)	笹川	雨水市民の会事務所
14:30		見学(2)		向島・京島エリア
16:00		見学(3)		押上エリア
17:30		解散		

第4回 12月10日「見学と考査」

12月10日(日)	10:00	見学(4)	神谷	久が原駅前集合
	10:15			聖フランシスコ子供寮
	11:45			建築会館に移動、昼食
	13:15	考査		設計課題演習
	14:45	休憩		
	15:00			講評
	16:00			認定証授与
	16:30	解散		

雨水市民の会

〒131-0033 東京都墨田区向島5-49-3

交通:東武スカイツリーライン・京成線 曳舟下車徒歩約10分・鳩の街通り商店街中ほど、寺島保育園斜め前

一寺言問集会所

〒131-0032 東京都墨田区東向島1丁目20-6



聖フランシスコ子供寮

〒146-0085 東京都大田区久が原4丁目2-1

交通:東急池上線 久が原下車約10分

